

(法第10条第1項関係様式例)

設 立 趣 旨 書

1 趣 旨

日本では少子高齢化が社会問題になっており高齢者率が30%近くになっています。高齢者になると、身体が利きづらくなり日常生活での困りごとが増えていきます。高齢者の方が快適に日常生活を送るためには、さまざまな困りごとを解決する必要があります。

そこで私たちは以下のお困りごとをサポート致します

- ・お出かけ同行事業
- ・各種代行事業
- ・共食事業（一緒にお食事）
- ・お話し相手事業（電話・訪問）
- ・お手伝い事業（草刈り、剪定、家の中の掃除、畑仕事等全般）

高齢者の方には常に目標を持つことや、仲間を作り笑い、感動を共有することが健康寿命を延ばすことに繋がると思っています。

そして、こういった活動を行うに当たっては、法人格を持つことで、法人の名の下に取引等を行うことができるようになり信頼性が高まりますので福祉の増進に邁進していこうと決意しました。

2 申請に至るまでの経過

2022年4月1日 任意団体 夢かなえサポートを設立
高齢者の各種お困りごとを無料でサポート開始

2025年2月3日 10時より発起人会を開催し、設立の趣旨、定款、事業計画及び活動予算、設立当初の役員などの原案について審議。

2025年2月15日 11時より設立総会を開催し、上記原案について提案があり、審議の結果決定。

2025年 2月 16日

特定非営利活動法人夢かなえサポート
設立代表者 氏名 肥山 良則